

ICTによる自律的学習・教育体制の構築：九州大学 附属図書館

九州大学附属図書館

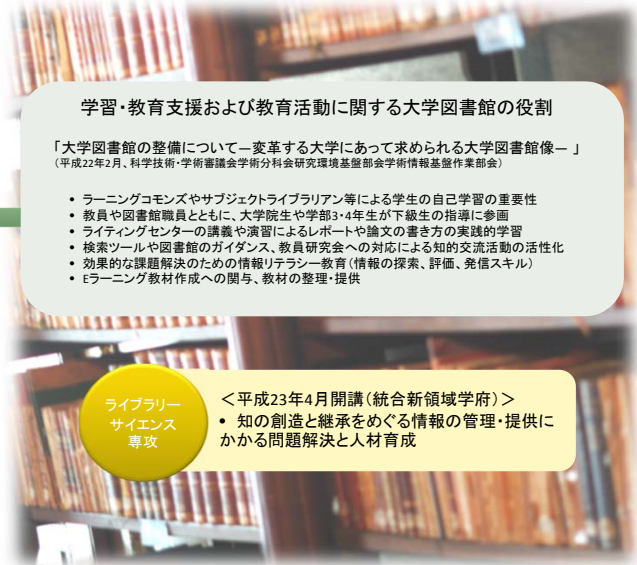
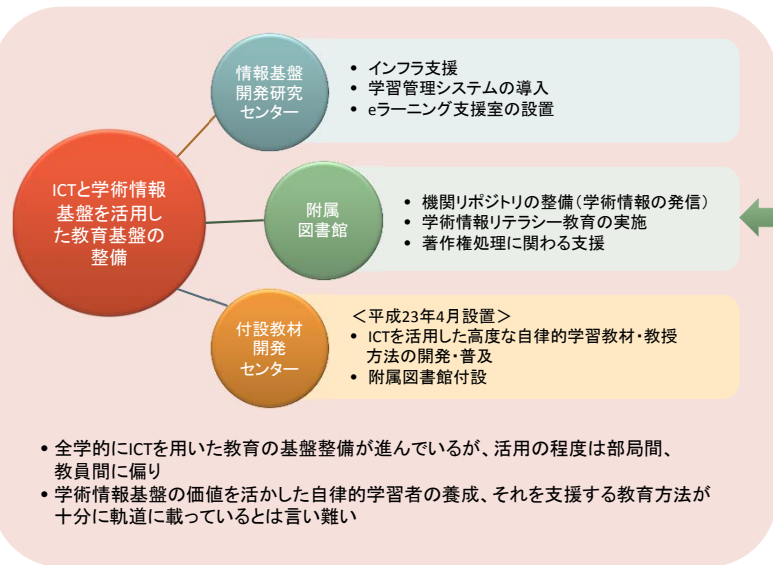
<https://hdl.handle.net/2324/1808893>

出版情報：Q-conference. 2011, pp.1-, 2012-02-18. Kyushu Learning Improvement Network for Staff Members in Higher Education(Q-Links)

バージョン：

権利関係：

背景



学習・教育支援および教育活動に関する大学図書館の役割

「大学図書館の整備について—変革する大学にあって求められる大学図書館像—」
(平成22年2月、科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会学術情報基盤作業部会)

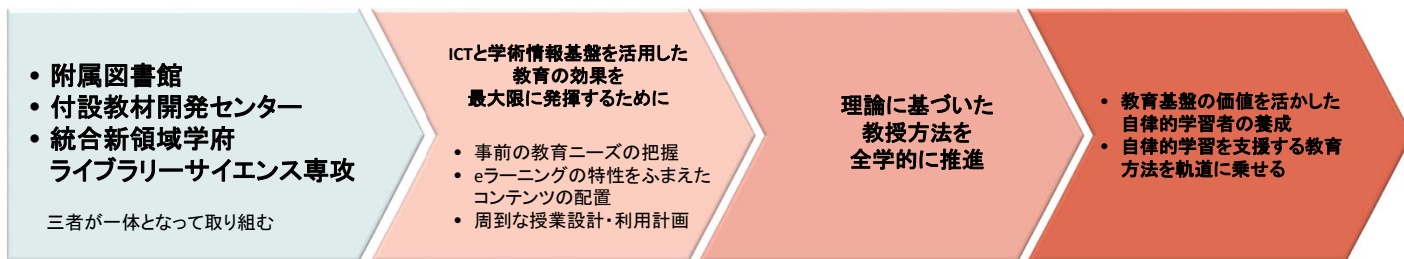
- ラーニング commons やサブジェクトライブラリアン等による学生の自己学習の重要性
- 教員や図書館職員とともに、大学院生や学部3・4年生が下級生の指導に参画
- ライティングセンターの講義や演習によるレポートや論文の書き方の実践的学習
- 検索ツールや図書館のガイダンス、教員研究会への対応による知的交流活動の活性化
- 効果的な課題解決のための情報リテラシー教育(情報の探索、評価、発信スキル)
- Eラーニング教材作成への関与、教材の整理・提供

ライブラリーサイエンス専攻

<平成23年4月開講(統合新領域学府)>

- 知の創造と継承をめぐる情報の管理・提供にかかる問題解決と人材育成

目標



取組

